



# 「新アセスメント規格ISO 33Kシリーズの概要」

---

2015年4月9日

コンピュータジャパン

## ISO33k シリーズとは？

- これまで使用されてきたプロセスアセスメント標準 (ISO/IEC 15504 -本稿では以降ISO15504と略称する) は、2006年に基本セットが完成し、既に8年以上が経過しています。
- ISO15504は、以下の目的で使用されてきました。
  - プロセス改善において、プロセスの状態を組織として理解する。
  - 特定の要件に対して、プロセスの適切性を組織として判断する。
  - 特定の契約において、供給者のプロセスの適切性を判断する。
- SC7/WG10では、2008年に改定のための検討を開始し、最新動向を反映して、ISO 15504に代わる新たな枠組みとして、ISO/IEC 33kシリーズとして一連の標準を再構成することを決定しました。
- 2015年3月1日に、基本的な要求事項であるISO33001, 33002, 33003, 33004, 33020が発行されました。
- 今後、ISO33kに準拠した各種のアセスメントモデルやガイドラインが逐次発行される予定です。新しい標準の発行に伴い、旧標準は廃止されます。

## 関連するアセスメントモデル

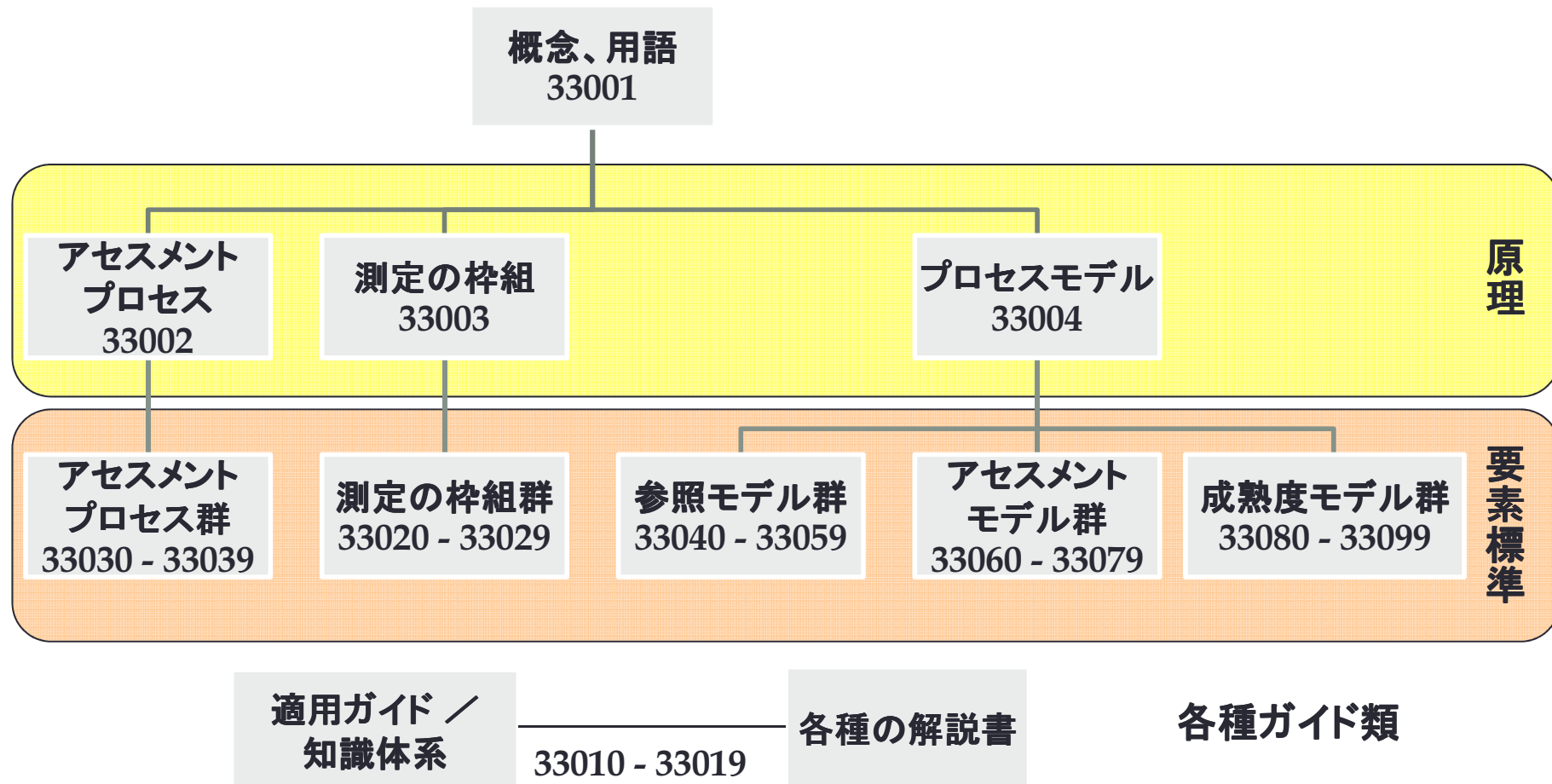
- ソフトウェアのためのSPICE (ISO15504 Part5)
- システムのためのSPICE (ISO15504 Part6)
- 自動車のためのSPICE (Automotive SPICE)
- 銀行のためのSPICE (Banking SPICE)
- 企業のためのSPICE (Enterprise SPICE)
- 医療のためのSPICE (Medi SPICE)
- 航空宇宙のためのSPICE (SPICE for Space)
- テストのためのSPICE (Test SPICE)
- 安全のためのSPICE (ISO15504 Part10)
- セキュリティのためのSPICE

等々

## 主な変更点

- **新概念の導入**
  - Process Quality, Process Quality Characteristics(プロセス品質特性)
    - すなわち、プロセス能力だけでなく
    - セキュリティ、安全性、持続性(サステイナビリティ) など
  - プロセス品質特性に対応した普遍的な測定の枠組み
- **各種のプロセスモデルへの対応**
  - 業界、分野別プロセスモデル(WG10内外)
  - 様々なアセスメントプロセス
- **アセスメント要求事項の詳細化**

# ISO 33k シリーズの構成



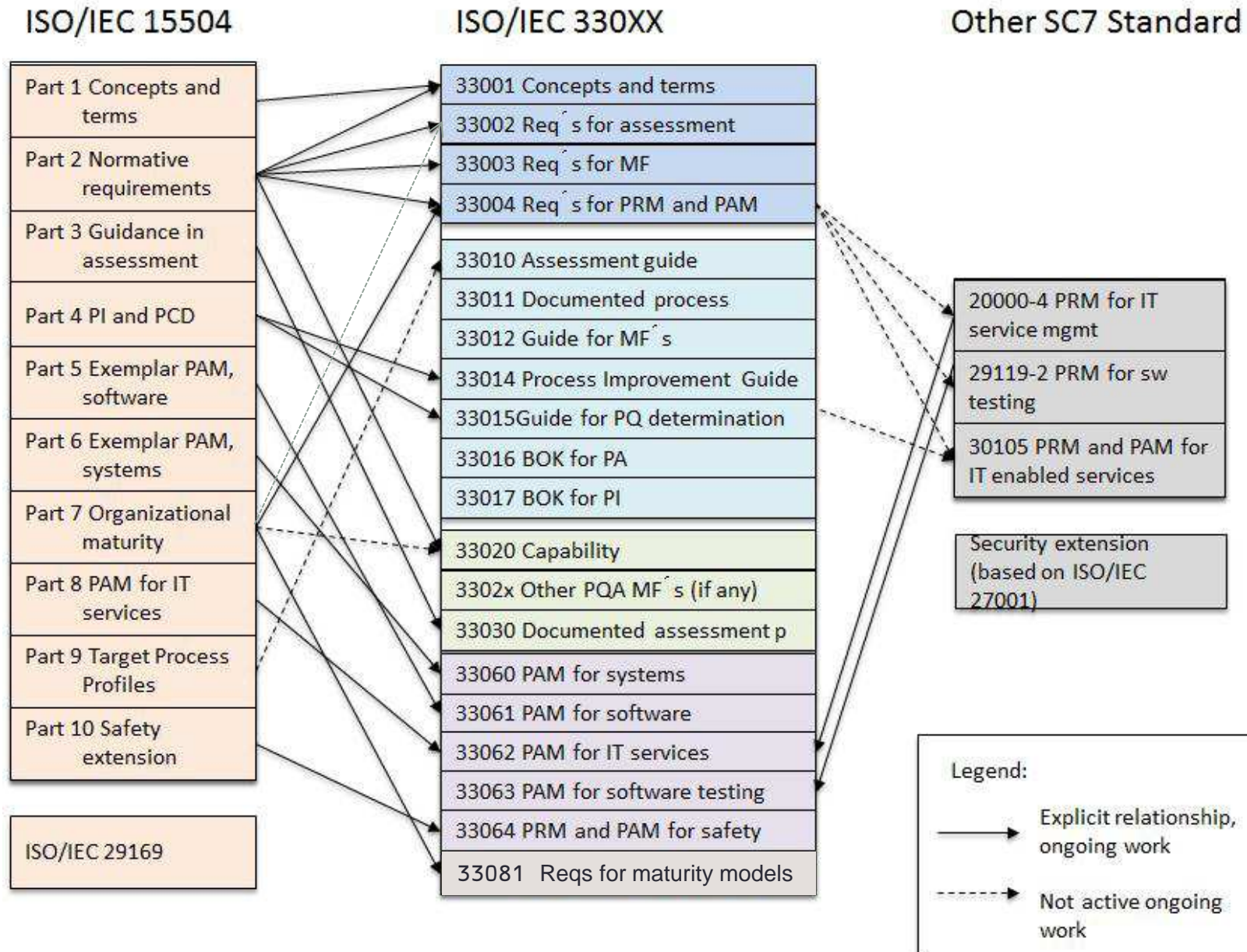
## ISO 33k シリーズのステータス

ISO/IEC 33k standard	Status
33001 Concepts and terminology	In publication
33002 Requirements for assessment process	In publication
33003 Requirements for measurement frameworks	In publication
33004 Requirements for PRM and PAM	frameworks
33010 Guidance for process assessment NWIP and draft prepared.	NWIP and draft prepared
33014 Guidance for process improvement	Published (2013)
33016 Process assessment body of knowledge	NWIP prepared, Draft in preparation
33020 Process measurement framework for assessment of process capability	In publication

## ISO 33k シリーズのステータス (つづき)

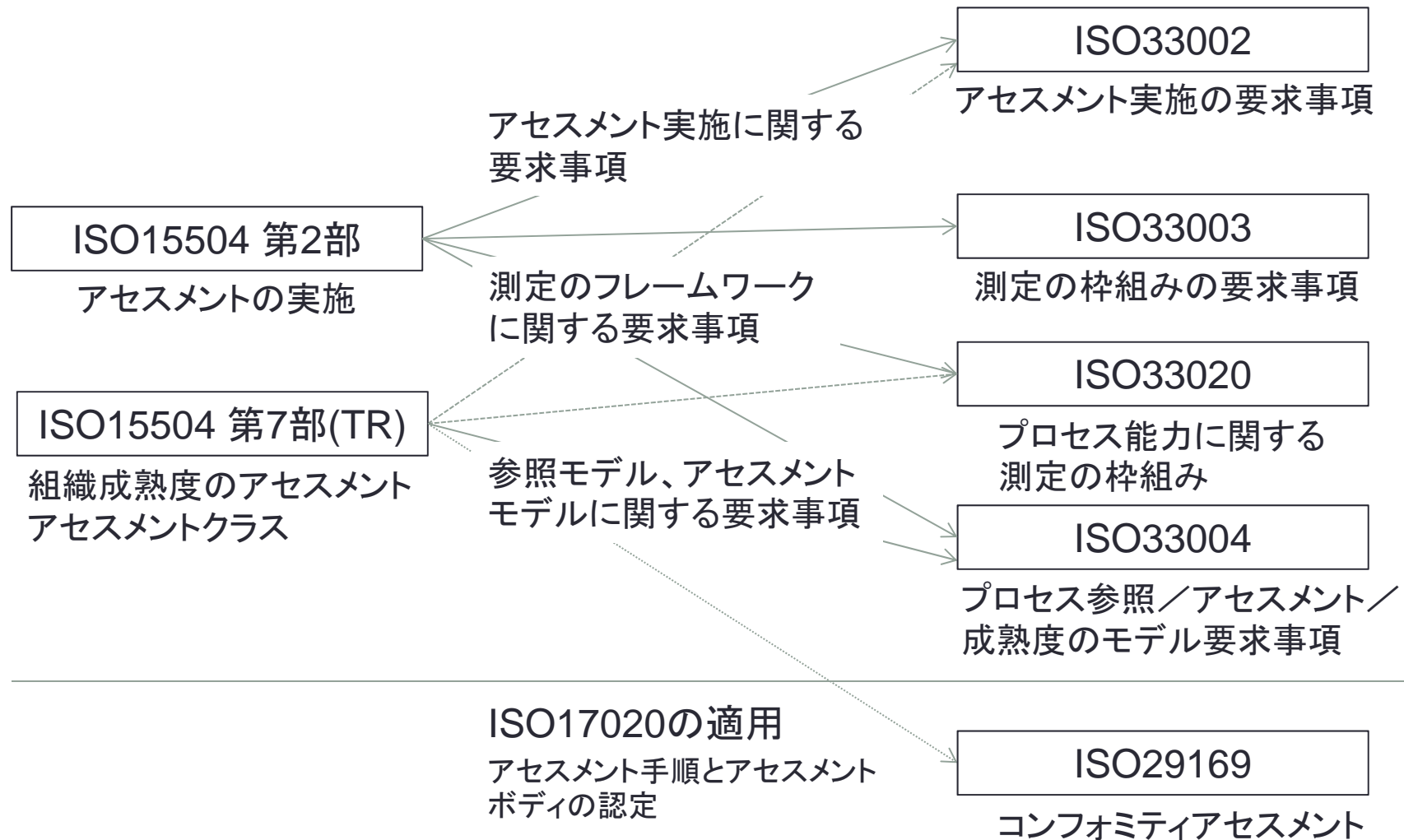
ISO/IEC 33k standard	Status
33060 Exemplar PAM for system life cycle processes	NWIP prepared, Draft in preparation
33061 Exemplar PAM for software lifecycle processes	NWIP prepared, Draft in preparation
33062 Exemplar PAM for IT service management processes	Not yet planned
33063 PAM for software testing processes	DIS ballot completes July 2014
33064 PRM and PAM for safety extension NWIP prepared, Draft in preparation.	NWIP prepared, Draft in preparation
33081 Requirements for maturity models and exemplars for systems and software development	NWIP prepared, Draft in preparation

# 現行標準との対応





# アセスメント標準の移行



## アセスメントクラス

- 3つのアセスメントクラス(クラス1、クラス2、クラス3)
- クラス1のアセスメント
  - 異なる組織に渡るアセスメント結果の比較に適する。
  - 異なる組織間の相対的な強み、弱みを導くことを可能にする。
  - プロセス改善、外部ベンチマーキング、プロセス品質判定のベース
- クラス2のアセスメント
  - 組織ユニットのキープロセスの全体的なパフォーマンス評価に供する。
  - ある組織あるいは製品ラインに渡るアセスメント結果の比較に適する。
  - 改善の機会、プロセスに関係するリスクの導出
  - プロセス改善を始める際の初期アセスメントのベース
- クラス3のアセスメント
  - 重大な改善の機会、主要なプロセス関連リスク領域の特定
  - 改善の進捗状況の監視、あるいは後続するクラス1、クラス2のアセスメントに対する主要な課題を特定するのに適する。

## アセメントチームの独立性の分類

	カテゴリ A	カテゴリ B	カテゴリ C	カテゴリ D
アセスメントボディ	アセスメント対象組織から独立		アセスメント対象組織の一部	
リードアセッサ	アセスメント対象組織から独立		アセスメント対象組織でリードアセッサの責任を適切に分離された個人	アセスメント対象組織の要員でありうる
リードアセッサ 以外のアセッサ	アセスメント対象組織から独立	アセスメント対象組織でアセッサの責任を分離された個人	アセスメント対象組織でアセッサの責任を分離された個人	アセスメント対象組織の要員でありうる

## コンフォミティ・アセスメント -ISO29169

- 標準の正式名称  
「プロセス品質特性と組織成熟度のアセスメントへのコンフォミティアセスメント手法の適用」
- 目的：一貫性のあるアセスメントの実施によるアセスメント結果のワールドワイドな適合性認証、相互認証／認定、適合性ステートメントの合法化
- ISO 17020「コンフォミティアセスメント-各種インスペクション実施機関の運用に対する要求事項」のプロセスアセスメントへの適用
- 現在のステータス：DIS投票終了、IS化へ
- 主な内容
  - アセスメント実施要求事項
  - アセスメントレポートのレビューと承認
    - アセスメントクラス、対象のサンプリング、エビデンス要件、アセスメントチームの独立性等に対する詳細要求事項
  - アセスメント結果のサーティフィケーション
  - サーベイランス 等